

2022年2月28日(月)

「トマト創業支援ファンド」第14号投資案件への出資を行いました

- 「トマト創業支援ファンド」第14号投資案件として、2022年2月25日(金)にフェムトディプロイメンツ株式会社への追加出資を行いました。
- 当該企業に対しては、既に第6号投資案件として出資しておりますが、2021年3月に量産モデル(フルスペック)完成に伴い、化学薬品メーカー等をターゲットにした小型装置(業界特化モデル)の研究・開発を行うことで更なる事業展開が見込まれることから、追加出資を決定いたしました。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、「トマト創業支援ファンド」の第14号案件として、2022年2月25日(金)に、フェムトディプロイメンツ株式会社(代表取締役社長 渡部 明)への追加出資を行いましたので、お知らせいたします。

フェムトディプロイメンツ株式会社は、電磁波で液体の状態を分子レベルで測定できる装置により、液体情報のデジタル化及び状態変化の計測、分析を可能にした世界初の企業です。

液体の性質や不純物、混合具合等の液体の状態変化を30秒程度で測定できる特徴があり、飲料の風味や酒類の熟成度合い、溶液の混合具合の均一化等が求められる飲料メーカー、半導体関連溶液メーカー、医療分野、化粧品メーカー等多くの分野で品質管理や新商品開発への利用が期待できます。

当該企業に対しては、既に第6号案件として2018年10月23日付で20,000千円を出資しています。2021年3月に量産モデル(フルスペック)完成に伴い、今回化学薬品メーカー等をターゲットにした小型装置(業界特化モデル)の研究・開発を行うことで、更なる事業展開が見込まれることから追加出資を決定いたしました。

当社は、今後もお客さまの創業・成長を出資と融資の両輪で支援し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

【投資先の概要】

投資先名	フェムトディプロイメンツ株式会社
所在地	岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大インキュベータ213号
代表者	渡部 明
投資額	9,999千円(普通株式)
資金使途	小型装置(業界特化モデル)の研究・開発資金
事業内容	電磁波による液体の状態を分子レベルで測定する装置の開発

【トマト創業支援ファンドの概要】

名称	トマト創業支援投資事業有限責任組合(略称:トマト創業支援ファンド)	
設立日	2017年10月31日(火)	
ファンド総額	300百万円	
出資内訳	株式会社トマト銀行	297百万円
	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社	3百万円
ファンド運営会社	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社	

以上